

梅之木通信

【縄文住居をつくる会】

第15号 2020. 3.28 発行

2020年の作業が始まっています！

乗り遅れのないように！！！！

新型コロナウイルス騒ぎで、世の中どこもかしこも自粛、自粛。家の中に閉じこもりになりがちですが、梅之木遺跡はすこぶる？風通しも良く、密室作業ではなく屋外作業なので冬の間中断されていた作業を3月20日から再開しています。家の中で過ごすのにも多少飽きてきて“ストレスがたまり始めた”という方もいるようですが屋外で体を動かすのはとてもよい気分転換になります。そろそろ、畑の準備などで忙しい時期と重なってきますが、梅之木遺跡の方にも顔を出していただければと思います。とは言っても、体調に心配のある方や、健康に不安のある方は無理する必要はありません。ご自分の体と相談の上作業に参加していただければと思います。

たださえ風当たりの強い梅之木遺跡なので、年末から2か月半の作業中断の期間中、強風による被害を心配していましたが、幸いにも屋根の杉板も一枚も飛ばされることなく、八ヶ岳おろしの冬を無事に越すことができホッとしました。

頂上付近も慣れたもの
棟梁があちこちに増えました



屋根貼りももう一息



入口の屋根・側面は、杉板を貼る方向
が屋根とは異なるので悩みます
雨水の流れから貼り方を工夫します

◆ 今後の予定

杉板張りが終了したら杉板と押さえの材木の上に防水シートを敷き、その上から土を被せて完成です。今後も金曜日・土曜日を作業日として進めていく予定ですが、お天気次第のところもあり、思い通りに作業が進捗するかどうか判りませんが、6月中ごろには完成式をしたいと思っています。その折には、作業に参加した方も、参加できなかった方も大勢で新築祝いをしたいと思います。

◆ 会計報告

会計担当の佐藤さんに2019年度の会計報告を作成していただいていますのでご確認ください。

2019年度 縄文住居をつくる会 収支報告書		
【収支決算】		
総収入	総支出	残高
28,500円	22,095円	6,405円
※残高6,405円は次年度に繰り越します。		
【収入内訳】		
費目	金額	備考
会費	28,000円	1世帯1,000円×28世帯
雑収入	500円	石拾いガソリン代カンパ
合計	28,500円	
【支出内訳】		
費目	金額	備考
ボランティア保険	11,900円	350円×34名
祭り展示材料	4,143円	ベニヤ、クギ、発泡版、両面テープ、インク
上棟式食材	1,340円	しめじ、コンニャク等
打ち上げ食材	4,712円	マイタケ、シメジ、モヤシ、ラーメン、食器等
合計	22,095円	
以上 2019年度会計報告いたします。		
2020年3月31日		
縄文住居をつくる会 会計 佐藤 新 印		

◆ 2020年度活動について

縄文住居の完成が2020年度にずれ込んでしまいましたので、世話人で相談した結果、2020年度も『縄文住居をつくる会』の活動は住居の完成まで継続していくこととしました。代表の南さんから別途皆さんにメールを出していただいています。北杜市のボランティア保険が一年単位のため、2020年度として新たに参加者の氏名を登録する必要があります。昨年度中の作業に参加された方も、あまり参加されなかった方も、また参加の意思表示はしたものの一度も作業に参加できなかった方も、『縄文住居をつくる会』に継続して参加したいと思われる方は、南さんまで、メールの返信で参加の意思表示をお願いします。